平成26年３月期　第１四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成25年８月７日

上 場 会 社 名	昭和鉄工株式会社	上場取引所	福
コ ー ド 番 号	5953	URL	http://www.showa.co.jp/
代　　表　　者	（役職名） 代表取締役社長	（氏名）	山本駿一
問合せ先責任者	（役職名） 経理部長	（氏名）	一木和弘　　(TEL) 092-651-2933
四半期報告書提出予定日	平成25年８月９日	配当支払開始予定日	―

四半期決算補足説明資料作成の有無　　：無
四半期決算説明会開催の有無　　：無

（百万円未満切捨て）

１．平成26年３月期第１四半期の連結業績（平成25年４月１日～平成25年６月30日）

（１）連結経営成績(累計)

（%表示は、対前年同四半期増減率）

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
26年３月期第１四半期	2,214	10.2	△196	―	△181	―	646	―
25年３月期第１四半期	2,009	△11.6	△218	―	△228	―	△231	―

（注）包括利益　26年３月期第１四半期　590百万円（　―%）　25年３月期第１四半期　△376百万円（　―%）

	１株当たり四半期純利益	潜在株式調整後１株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
26年３月期第１四半期	76.64	―
25年３月期第１四半期	△27.47	―

（２）連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
26年３月期第１四半期	14,460	3,876	26.8
25年３月期	13,970	3,311	23.7

（参考）自己資本　26年３月期第１四半期　3,876百万円　　25年３月期　3,311百万円

２．配当の状況

	年間配当金				
	第１四半期末	第２四半期末	第３四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
25年３月期	―	0.00	―	3.00	3.00
26年３月期	―				
26年３月期(予想)		0.00	―	5.00	5.00

（注）直近に公表されている配当予想からの修正の有無　：無

３．平成26年３月期の連結業績予想（平成25年４月１日～平成26年３月31日）

連結業績予想に関する序文

（%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率）

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		１株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第２四半期(累計)	4,700	8.0	△250	―	△250	―	550	―	65.22
通期	11,000	8.6	100	―	100	―	420	749.9	49.80

（注）直近に公表されている業績予想からの修正の有無　：無

※　注記事項

（１）当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動　　：無

（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）

新規　　―社（社名）　　、除外　　―社（社名）

（２）四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用　　：無

（３）会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

①　会計基準等の改正に伴う会計方針の変更　　：無

②　①以外の会計方針の変更　　：無

③　会計上の見積りの変更　　：無

④　修正再表示　　：無

（４）発行済株式数（普通株式）

①　期末発行済株式数（自己株式を含む）	26年３月期１Ｑ	8,970,000株	25年３月期	8,970,000株
②　期末自己株式数	26年３月期１Ｑ	537,050株	25年３月期	536,900株
③　期中平均株式数（四半期累計）	26年３月期１Ｑ	8,433,001株	25年３月期１Ｑ	8,440,546株

※　四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外でありますが、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期財務諸表のレビュー手続は終了しておりません。

※　業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料２ページ「連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

１．当四半期決算に関する定性的情報 …… 2
（１）経営成績に関する説明 …… 2
（２）財政状態に関する説明 …… 2
（３）連結業績予想などの将来予測情報に関する説明 …… 2
２．サマリー情報(注記事項)に関する事項 …… 3
（１）当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 …… 3
（２）四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 …… 3
（３）会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示 …… 3
３．四半期連結財務諸表 …… 4
（１）四半期連結貸借対照表 …… 4
（２）四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書 …… 6
四半期連結損益計算書
第１四半期連結累計期間 …… 6
四半期連結包括利益計算書
第１四半期連結累計期間 …… 7
（３）四半期連結財務諸表に関する注記事項 …… 8
（継続企業の前提に関する注記） …… 8
（株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記） …… 8
（セグメント情報等） …… 8

１．当四半期決算に関する定性的情報

（１）経営成績に関する説明

当第１四半期連結累計期間におけるわが国経済は、金融緩和策の実施や経済政策への期待感から円安・株高が進行し、輸出関連企業を中心に復調の兆しがあるものの、円安の影響による原材料価格の高騰や電気料金等の値上げ、欧州の財政問題の継続に加え新興国の経済成長の減速など懸念材料も多く、依然として景気回復が不確かな状況で推移しました。

このような情勢の中で当社グループは、中期経営計画「リカバリー１３０」の最終年度として、重点課題である「差別化した新製品・サービスの拡販」に努めるとともに、固定経費の徹底した削減等に取り組んでまいりました。

その結果、当第１四半期連結累計期間における当社グループの売上高は、22億1千4百万円(前年同期比10.2%増)となりました。

損益面につきましては、業績の進捗はほぼ計画どおり、営業損失は1億9千6百万円（前年同期は営業損失2億1千8百万円）、経常損失は1億8千1百万円（前年同期は経常損失2億2千8百万円）となりました。また、特別利益に固定資産売却益9億3千4百万円を計上した結果、四半期純利益は6億4千6百万円（前年同期は四半期純損失2億3千1百万円）の黒字となりました。

セグメント別の業績は次のとおりであります。

・機器装置事業

機器装置事業につきましては、空調機器、熱源機器及び環境機器は低調に推移しましたが、サーモデバイス機器は受注案件が計画以上に出荷・売上計上できたことにより好調に推移しました。

この結果、当事業の売上高は12億5千4百万円（前年同期比1.8%増）となりました。

・素形材加工事業

素形材加工事業につきましては、鋳造品はやや低調に推移しましたが、景観製品は前年度の受注案件が順調に出荷・売上計上できたことにより好調に推移しました。

この結果、当事業の売上高は5億8百万円（前年同期比46.6%増）となりました。

・サービスエンジニアリング事業

サービスエンジニアリング事業につきましては、設備工事はやや低調に推移しましたが、有料サービス及びリニューアル工事の売上が営業強化により順調に推移しました。

この結果、当事業の売上高は4億5千1百万円（前年同期比4.9%増）となりました。

（２）財政状態に関する説明

当第1四半期連結会計期間末の総資産は、前連結会計年度末に比べ4億9千万円増加し、144億6千万円となりました。主な要因は、現金及び預金が6億6千5百万円、有価証券が3億円増加した一方、受取手形及び売掛金が3億1千2百万円、有形固定資産が2億6千6百万円が減少したことによるものであります。

負債については、前連結会計年度末に比べ7千4百万円減少し、105億8千4百万円となりました。主な要因は、支払手形及び買掛金が1億6千1百万円減少した一方、未払法人税等が3千9百万円、流動負債の「その他」が8千2百万円増加したことによるものであります。

純資産については、前連結会計年度末に比べ5億6千5百万円増加し、38億7千6百万円となりました。主な要因は、利益剰余金が6億2千1百万円増加した一方、その他有価証券評価差額金が8千2百万円減少したことによるものであります。

（３）連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

平成26年3月期第２四半期連結累計期間及び通期の連結業績予想につきましては、平成25年5月13日公表時から変更しておりません。

２．サマリー情報(注記事項)に関する事項

（１）当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

該当事項はありません。

（２）四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

該当事項はありません。

（３）会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

該当事項はありません。

３．四半期連結財務諸表
（１）四半期連結貸借対照表

（単位：百万円）

	前連結会計年度 （平成25年３月31日）	当第１四半期連結会計期間 （平成25年６月30日）
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	2,831	3,497
受取手形及び売掛金	3,562	3,249
有価証券	―	300
商品及び製品	276	339
仕掛品	747	724
原材料	355	359
繰延税金資産	44	―
その他	195	161
貸倒引当金	△1	△4
流動資産合計	8,012	8,627
固定資産		
有形固定資産		
土地	1,611	1,584
その他（純額）	1,331	1,091
有形固定資産合計	2,943	2,676
無形固定資産	49	46
投資その他の資産		
投資有価証券	2,394	2,474
その他	598	661
貸倒引当金	△27	△27
投資その他の資産合計	2,964	3,108
固定資産合計	5,958	5,832
資産合計	13,970	14,460
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	2,257	2,096
短期借入金	4,420	4,420
未払法人税等	26	65
その他	755	837
流動負債合計	7,459	7,419
固定負債		
長期借入金	910	900
退職給付引当金	1,643	1,654
繰延税金負債	34	―
その他	611	609
固定負債合計	3,199	3,164
負債合計	10,659	10,584

（単位：百万円）

	前連結会計年度 （平成25年３月31日）	当第１四半期連結会計期間 （平成25年６月30日）
純資産の部		
株主資本		
資本金	1,641	1,641
資本剰余金	1,225	1,225
利益剰余金	398	1,019
自己株式	△87	△87
株主資本合計	3,177	3,798
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	121	38
為替換算調整勘定	12	39
その他の包括利益累計額合計	133	77
純資産合計	3,311	3,876
負債純資産合計	13,970	14,460

（２）四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
四半期連結損益計算書
第１四半期連結累計期間

（単位：百万円）

	前第１四半期連結累計期間 （自 平成24年４月１日 至 平成24年６月30日）	当第１四半期連結累計期間 （自 平成25年４月１日 至 平成25年６月30日）
売上高	2,009	2,214
売上原価	1,615	1,797
売上総利益	393	417
販売費及び一般管理費	612	613
営業損失（△）	△218	△196
営業外収益		
受取利息	2	3
受取配当金	19	25
その他	3	6
営業外収益合計	26	36
営業外費用		
支払利息	22	20
その他	13	1
営業外費用合計	35	21
経常損失（△）	△228	△181
特別利益		
固定資産売却益	－	934
特別利益合計	－	934
税金等調整前四半期純利益又は税金等調整前四半期純損失（△）	△228	752
法人税、住民税及び事業税	3	62
法人税等調整額	－	44
法人税等合計	3	106
少数株主損益調整前四半期純利益又は少数株主損益調整前四半期純損失（△）	△231	646
四半期純利益又は四半期純損失（△）	△231	646

四半期連結包括利益計算書
第１四半期連結累計期間

（単位：百万円）

	前第１四半期連結累計期間 （自 平成24年４月１日 至 平成24年６月30日）	当第１四半期連結累計期間 （自 平成25年４月１日 至 平成25年６月30日）
少数株主損益調整前四半期純利益又は少数株主損益調整前四半期純損失（△）	△231	646
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△161	△83
持分法適用会社に対する持分相当額	16	27
その他の包括利益合計	△144	△55
四半期包括利益	△376	590
（内訳）		
親会社株主に係る四半期包括利益	△376	590
少数株主に係る四半期包括利益	－	－

（３）四半期連結財務諸表に関する注記事項

（継続企業の前提に関する注記）

該当事項はありません。

（株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記）

該当事項はありません。

（セグメント情報等）

【セグメント情報】

Ⅰ　前第１四半期連結累計期間(自　平成24年４月１日　至　平成24年６月30日)

１．報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

（単位：百万円）

	報告セグメント			合計
	機器装置事業	素形材加工事業	サービスエンジニアリング事業	
売上高				
外部顧客への売上高	1,232	346	430	2,009
セグメント間の内部売上高又は振替高	2	2	11	16
計	1,235	349	441	2,026
セグメント損失（△）	△127	△90	△0	△218

２．報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と四半期連結損益計算書計上額との差額及び当該差額の主な内容(差異調整に関する事項)

（単位：百万円）

利益	金額
報告セグメント計	△218
四半期連結損益計算書の営業損失（△）	△218

３．報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。

Ⅱ　当第１四半期連結累計期間(自　平成25年４月１日　至　平成25年６月30日)

１．報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

（単位：百万円）

	報告セグメント			合計
	機器装置事業	素形材加工事業	サービスエンジニアリング事業	
売上高				
外部顧客への売上高	1,254	508	451	2,214
セグメント間の内部売上高又は振替高	2	2	9	14
計	1,257	510	460	2,228
セグメント損失（△）	△167	△26	△2	△196

２．報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と四半期連結損益計算書計上額との差額及び当該差額の主な内容(差異調整に関する事項)

（単位：百万円）

利益	金額
報告セグメント計	△196
四半期連結損益計算書の営業損失（△）	△196

３．報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。